

みまもり協力事業者のみなさん

みまもりネットに協力しています



戸塚区地域ネットワーク見守り事業 戸塚区内地域ケアプラザ・戸塚区役所

戸塚区内の朝日新聞販売店・読売新聞販売店・毎日新聞販売店、戸塚郵便局、横浜泉郵便局、ゆうちょ銀行戸塚店・横浜泉店、秋山商事（水道局検針業務受託事業者）、セブン・イレブン、つきじ海濱東戸塚店・中田店、リフォームのチクマ介護支援ネットワーク、湘南ヤクルト販売店、神奈川中央ヤクルト販売店、司命堂医院、株式会社ぱど、森永南横浜ミルクセンター、佐川急便株式会社戸塚店、吉原牛乳、八巻歯科医院

- ★ファミリーマート21店舗の方に登録していただきました。
★資源循環局戸塚事務所が、協力機関になりました。

お店やバイクに貼ってある みまもりネットステッカーが目印だよ！

御協力いただける事業者の方、募集中です。

地域ケアプラザ

物忘れが増えて心配なとき、ヘルパーなどの介護保険サービスが必要なとき・・・
高齢者の方の相談をお受けしていますので、お電話ください。ご自宅へ訪問もしています。

【開館時間】月～土曜日：午前9時～午後9時、日曜・祝日：午前9時～午後5時
【休館日】年末年始（12月29日～1月3日）館内定期点検日（月1回：ケアプラザによる）

Table with 4 columns: 地域ケアプラザ, 対象エリア, 所在地, 代表電話番号. Lists various locations like 上矢部, 東戸塚, 上倉田, etc.

※上矢部町462番地の1、462番地の3、462番地の4、467番地の2、498番地～512番地、747番地～1020番地は、名瀬地域ケアプラザの対象地域です。

戸塚区役所 高齢・障害支援課 戸塚区戸塚町16-17 (戸塚区総合庁舎 2階9番窓口)
高齢者支援担当 ☎866-8439 高齢・障害係 ☎866-8429

地域之力 自治会・町内会 絆 深めて 住みよい戸塚区

自治会・町内会に入ろう！戸塚区は自治会・町内会への加入を勧めています。

ウナシーからの手紙



戸塚区で働いているみなさんへ

認知症になった人の気持ちってどんなかな？

認知症になっても

感情がなくなってしまうわけじゃないんだよ。

今までできたことができなくなるって、

とっても不安だろうね。

きっと家族も困ってるよね。

でも、周りの人たちが理解することで、

安心してもらえることが、きっと沢山あるよ！

ウナシーより

戸塚区データ

戸塚区 人口273,962人、
うち高齢者(65歳以上)62,205人(H26.1.1)
認知症で日常生活に支障のある方:5300人(H25.9末)



正しく知ろう認知症

認知症は「物忘れ」とは違います。例えばこんな症状があります。



記憶障害・・・体験したことそのものを忘れてしまう。

理解力・判断力の低下・・・日時、場所、季節がわからない。服装を整えるのが難しい。予想外のことに対応できない。片付けができず家の中がひどく混乱している。

感情表現の変化・・・怒りっぽくなったり被害的になったりする。

認知症のご本人は、不安や焦り、悲しい気持ちを感じています。御家族も、最初は混乱や拒絶の気持ちを抱えており、支えていくのは大変なことです。みんなが正しく理解することで、不安や負担、虐待などの問題を減らすことができます。

認知症の方への接し方 3つのポイント

- ①驚かせない
- ②急がせない
- ③自尊心を傷つけない

⇒ 様子が心配という方は「相談窓口である地域ケアプラザか区役所が相談に乗ってくれるから」と連絡先を聞いてください。こちらからお電話します。

★もっと知りたい、学んでみたいときは「認知症キャラバン・メイト」の出張講座があります。戸塚区役所(裏面)へ御相談ください。(協力事業者のゆうちょ銀行戸塚店の方(30名)に受講していただきました！)



徘徊している方の保護に御協力ください！

保護されないまま、考えもつかない様な遠方まで行ってしまったり、道に迷って、転倒してしまったり、線路や車道に入って事故に遭われてしまうこともあります。



【徘徊している方の特徴】例えば、普段見かけない方、季節外れの服装、靴がちぐはぐ、落ち着きなくうろろしている、行動が不自然、持ち物が無い、あるいは多すぎる・・・

そんな方がいたら、勇気を出して、あいさつをして、優しく話しかけてください。

「んん？これは心配！」と思ったら、警察へ連絡し、保護してもらいましょう。

周囲の人に声をかけて協力してもらえば、さらに安心ですね。



戸塚警察署の方に

「高齢者の見守り」について お聞きしました！



戸塚警察署村上警部補と上矢部地域ケアプラザ加藤所長

見守りのため、ひとり暮らしの高齢者の方を訪問されていると伺いましたが？

高齢者はもちろん、各家を訪問し、緊急連絡先や、状況を把握するようにしています。また戸塚は、高齢者や子どもが交通事故に遭うことが、市内で一番多いんです。そのため交通課で、戸塚町を高齢者訪問重点地区として、1か月に2回訪問しています。

どんな時に警察署へ通報すればいいですか？



- 例えば・・・
- ①服装や様子(うろろ迷っているなど)が気になる高齢者を発見したとき
 - ②屋間なのに家に明かりがついたまま、異臭がするとき
 - ③振り込め詐欺など、事件に遭っていると思われる人がいたとき
 - ④人が倒れているとき

「ちょっと気になるな」と思ったら、迷わず、早めに、警察へ連絡してほしいです。安否確認の通報では、実は入院していたということもあります。無事が確認できれば、それでいいので、最悪の事を考えて行動した方がいいです。オレオレ詐欺は、多額の現金を手渡してしまう事件が、戸塚区で何件も起きています。「いつも見かけない若い人が、高齢者のお宅に来ている」という通報で犯罪を防いだ例もあります。通報を躊躇してしまう「心の壁」をなくしてほしいですね。

徘徊の通報にはどのように対応しているのですか？

捜索依頼があったら、できるだけ早く保護するため、他署、他県警などと連携して捜索することもあります。保護したら、身元を調査し、家族等へ連絡します。



対応に苦勞されるのはどのようなことですか？

土・日・夜間・祝祭日の通報が多いです。保護しても身元が判らないこともあります。一晩で1～2件行方不明者や安否確認の通報があります。家族等の連絡先の情報が警察にあれば安心です。

地域の方に御協力いただきたいことがありますか？

ご近所づきあいが一番大事です。犯罪を未然に防ぐために、日頃から、地域のつながりを持っていただきたいですね。関心を持っていただければ、日頃と違う様子がわかります。新聞や郵便などの配達の方、保険などの営業の方、店舗の方など、民間事業者の方の協力も、異常の早期発見につながります。

警察官は、認知症についても学んでいます。集まりがあれば、防犯の講話にも伺います。皆さんの安全な生活を守るのが私達の仕事です。何かありましたら早めにご連絡下さい。

